

# 蔵王の森だより

マンスリータイムズ 平成26年3月  
和歌山県立和歌山西高等学校  
和歌山県立和歌山北高等学校西校舎  
Tel.453-1281



## ☆30年間ありがとう ・・・西高校最後の卒業式



「思い出のアルバム」より  
写真提供:スタジオファイン

平成25年度第34回卒業式が挙行され、113名の生徒達が本校を巣立っていきました（前期卒業生含む）。1・2年生（和歌山北高校西校舎生）も出席し、同じ校舎で学んだ「最後の西高生」を見おくりました。

式典終了後、「和歌山西高校・和歌山北高校移行行事」にうつりました。はじめに、ゲストの新井深絵さんによるコンサートを行いました。「みなさん一人ひとりが大切な存在なのです」と、西高生に寄り添ったメッセージを贈るとともに、抜群の歌唱力で「Oh,Happy Day」や校歌等、4曲を披露しました。コンサートに引き続き、西高校代表小林涼介君から西校舎代表長島友理さんに西高校校旗が託されました。長島さんは「西高校の文化・伝統を引き継ぎ、新しい北高校を創っていきます」と応じました。これを受け檉葉校長が、西高生には「みなさんの純粋さや心の優しさを決して忘れない」と、西校舎生には「西高校のみなさんの思いを受けとめ、

充実した高校生活を」と挨拶し移行行事を終えました。

その後恒例の「思い出のアルバム」を上映し、3年間の日々を振り返りながら、各担任が「卒業生に贈ることば」をかけました（勿論「ナマ」です）。

自分達を支えてくれたすべての方々への感謝とともに、「最後」という気持ちもこみあげ、人目もはばからず声に出して涙する生徒が数多く見られました。当日はマスコミ数社も取材に訪れました。

笑いと涙と感謝の気持ちが溢れた卒業式、移行行事、思い出のアルバムとなりましたが、「最後の西高生」の涙・思いをしっかりと受けとめ、これからも西校舎の生徒達を教職員みんなで励ましていきたいと思ひます。



## ☆1年生が作曲にチャレンジ！

1年生の音楽Ⅰでは、さまざまなリズムパターンを組み合わせ、そのリズムに音をはめていくという、簡単な短い曲作りに挑戦しました。

全員がはじめての作曲で、まだきちんと楽譜も読めない生徒もいる中、短いながらも完成度の高い曲や、ポップな曲、和のイメージな曲、さまざまな作品がうまれました。そして、各々の曲に伴奏と曲名もつけ、オルゴールキットに曲を打ち込み、音楽教室内に展示しました。

この取り組みで、楽譜やコードへの苦手意識が薄れ、「意外と自分でも出来るんや！」といった、音楽にたいする自信が少しでも持てることを願っています。





